

セイコーゴールデングランプリ陸上2020東京

開催日: 2020年8月23日(日)

場所: 国立競技場

種目	名前	学年	記録	着順	備考
3000mSC	西出 優月	2年	10分05秒00	4位	自己記録 10分14秒47 を更新

【山本コメント】

本大会は、国内外のトップ選手が出場する大会で、10回目の今回は本来5月に、東京オリンピック・パラリンピック用に新しく作られた新国立競技場での開催が予定されていた。しかし新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて今回の時期に延期され、また今回の出場選手は国内トップ競技者のみとなった。8月開催になったため暑さが心配されたが、曇りがちだったことと、風通しを工夫して作られた競技場の構造のおかげで、長距離走としてもまずまずのコンディションの中でレースは行われた。

西出の持ちタイムは出場11名中で8番目だったが、序盤から上位で積極的にレースを展開し、中盤以降もよく持ちこたえて、自己記録を大幅に更新し、順位も4位でフィニッシュした。レースメンバーとして同種目の現在の日本トップ層の多くが集結しており、その中で4位に入って好記録を出したことの価値は高い。タイムの当面の目標であった9分台も、現実的な目標になってきた。今年度あと2回の勝負レース、日本インカレと日本選手権での健闘に期待したい。

コロナ禍の中、本大会の開催にご尽力いただいた皆様に感謝申し上げます。また、たいへん素晴らしい国立競技場が新設され、今後この競技場が陸上競技の発展に、他のスポーツ、様々な文化の発展につながっていくことを祈念いたします。